



# 佐農高だより

～ 汗をかき 人と和して 己を磨く ～

令和5年度 第3号 (令和5年6月発行)

佐賀県立佐賀農業高等学校 校長 外戸口 良文

佐賀県杵島郡白石町大字福田 1660

TEL 0952-84-2611 FAX 0952-71-5009

<http://www.education.saga-ed.jp/hp/saganougyoukoukou/>



3年生にとって、これまでの集大成となる大きな闘いが終わりました。試合で戦うのはほんの一瞬ですが、実はこれは、己との闘いを日々闘ってきた一つの結果です。満足のいくものでしたか。たとえ頂点に立てなくても価値が減じるわけではありません。力を尽くした後のすがすがしさを味わったことでしょう。さあ次は就職試験です。進路を決する闘いに向けて、再び己との闘いを日々一つ一つ勝利しつつ、進みましょう。

## 令和5年度 佐賀県高等学校総合体育大会～競技結果～

第61回佐賀県高等学校総合体育大会が5月26日(金)から30日(火)の日程で開催され、県内各所で競技が行われました。今年は入場者制限もなくなり、コロナ前の形での実施となりました。総合開会式は、新設された SAGA アリーナで行われ、本校を代表して9名の生徒会役員が向日葵の花を手に行進しました。

サッカー部は2010年に創部されて以来初の県高校総体ベスト8の快挙を成し遂げました。準々決勝の対佐賀商業高校戦では、1点を先取されたあと、1点を返して同点に。延長戦を20分戦いましたが双方譲らず、PK戦にもつれこみ、3対5と惜しくも敗れました。キャプテンの橋口雄心さん(E科3年)は「正直勝ちたかったです」と悔しさをにじませるも、「ベンチの外の選手も一致団結しているいいチームです。日頃のドリブルの練習の成果が出たと思います」と振り返りました。



バスケットボール部は、これまで後半に弱いところが課題でしたが、鳥栖工業高校との闘いでは、後半に得点を重ねる大健闘を見せました。試合はダブルスコアでの負けとなりましたが、目標の50点を超す結果を出せました。チームのエース井上裕斗さん(A科3年)は「これまで公式戦で50点を超えたことはありません。ですからチームとして50点、個人としては30点を目標に試合に臨みました。自分の得点は15点で、みんなが均等に得点を決めた試合でした。」そして、キャプテンの坂井尋斗さん(A科3年)の弁、「皆最後まで走りました。ディフェンスも一人が一人をよく守りました。」



陸上の田中彩花さん(F科3年)は陸上女子100mで準決勝進出を果たしました。「予選のほうが緊張しました。自分の後ろに人がいるので、めちゃ頑張りました。準決勝は、自分より下がいないとわかっていたので予選ほどの緊張ではありませんでした。結果は予選が自己ベストです。200mも出場しましたが、120m位で、もうきつくて頑張れないと思ったとき、先生の応援が聞こえました。諦めずに走り終えたら、これも自己ベストでした。全部栗山先生のおかげです。先生は、私の課題を見つけて、私に合う練習メニューを考えてくださいました。先生のおかげで最後の総体でいい思い出ができました。前の自分より速くなっていくのはとても嬉しいです。」



男子ハンドボール競技は、3位決定戦で東明館高校と対戦し、1人が退場したにもかかわらず、21対17で勝利をもち取りました。男子ソフトテニスでは三養基高校と対戦しました。一番手は快勝したものの、その後が難しく、3試合目では何度かマッチポイントを握ったものの、得点に結びつけることができず、残念ながら初戦敗退となりました。一方個人戦では大久保・松口ペアが4回戦に進出し、ベスト32となりました。

### 県高校総体の結果

◆柔道 男子 個人 60kg級

● 嬉野

◆ソフトテニス

男子 個人 大久保・松口ペア ベスト32

◆剣道 女子 団体 1回戦  
男子 団体 1回戦

● 0-3 早稲田佐賀  
● 1-2 唐津東

男子 団体 2回戦 ● 1-2 三養基  
女子 団体 2回戦 ● 0-3 唐津東

◆ハンドボール  
男子 1回戦 ○ 27-10 佐賀西  
2回戦 ● 13-34 神埼清明  
3位決定戦 ○ 21-17 東明館  
女子 1回戦 ● 8-32 佐賀清和  
2回戦 ● 8-31 神埼清明

◆バレーボール  
女子 1回戦 ● 0-2 武雄

◆サッカー  
1回戦 ○ 3-0 致遠館  
2回戦 ○ 2-0 唐津工業  
ベスト8 準々決勝 1-1 佐賀商業  
PK戦 ● 3-5

◆陸上 女子 100m 準決勝進出 田中彩花 13秒73

◆バスケットボール  
2回戦 ● 54-109 鳥栖工業

◆卓球 男子 団体 1回戦

● 0-3 唐津東

◆バドミントン  
女子 個人 1回戦 ○ 2-0 佐賀西  
2回戦 ● 0-2 鳥栖商業

## 動物ふれあい・田植え体験(2年生農業科学科)



6月7日(水)は、ふたばこども園(佐賀市)とひしのみこども園(多

市)の園児約100名を迎え、農業科学科2年の生徒がもてなしました。昨年より13日も早い梅雨入りで、雨が心配されたものの、この日は運良く梅雨の晴れ間の1日となりました。田植えコーナーの全体説明では、「～作業します」と言った途端、「さぎょうってなに?」という質問が飛び出し、言葉に詰まる場面もありました。活動を終えた生徒に話を聞きますと・・・**果樹**「木についた幼虫を見つける仕事を一緒にしましたが、時間が来てもやめてくれなくて難しいなと思いました。」**動物**「今日は普段より念入りにブラッシングをしました。小さい子はポニーは大きくて怖がると思ったのに、結構怖がらなかったです。」確かにこの日はいつも増して馬はピカピカに光っていました。**田植え**「田んぼの中は土がゆるくて倒れそうになる子もいましたが、しっかり支えてあげられました。」また感想文には、「元々小さい子供が好きではなくて、ふれあい4時間が不安でしたが、いざふれあってみると園児から話しかけてくれたり、手を握ってくれたりしてとても可愛かったです。」「秋には稲刈りも一緒に行うので、また楽しい時間があるとすると待ち遠しいです。」と、生徒の皆さんが園児を楽しませつつ、自身も楽しんだことが見て取れます。

## 校内マルシェ&カフェ開催(食品科学科)

4月28日(金)午後、生産物販売所サノマルシェが校内で開催されました。食品科学科の3年生にとっては入学式に続き、2回目のマルシェで、食品製造コース全学年の生徒が製造した小倉ケーキ、ビスケット、くるみパン、ボルガ、味噌などを、流通実践コースの生徒が、今回は職員に向けて販売しました。開店と同時に「いらっしゃいませ」という元気な声でお客さんを迎える生徒たちは、おそろいの紺のシャツにエプロン姿で、本物のパン屋さんようです。「疲れますが、ニコニコして買いに来てくれるお客さんを見ると元気が出ます」、「めっちゃ楽しいです。自分が勧めたものを買ってくると嬉しいです」、「お客さんと接するのは将来の仕事にも役に立つと思ってやっていますが、慣れないので気が疲れます」。4時過ぎに片付けを終えた生徒の皆さんはこのような感想を述べてくれました。



フランク先生も買いに来てくださいました。



6月8日(木)に開かれたカフェ・サノボヌールは食品科学科の2年生の実習で、お菓子にはシュークリーム、ガトーショコラ、バナナロールケーキ、そしてコーヒーなどの飲み物を用意しました。夏に校外で開店する高校生カフェの予行練習として、職員を対象に接客の練習をしました。最初は手順にまごつく姿が見られましたが、慣れるにしたがって言葉もスムーズに出てきました。店長の溝口真生さん(北方中)に話を聞きました。「皆が率先して動こうとしたところがよかったです。きちんと敬語で話そうとするので自身の成長につながると



思います。でも初めてで気配りが行き届かないところがあり、アンケートでは先生方は褒めてもくださっていましたが、改善した方がいいところなどいろいろアドバイスをいただきました。例えば、恥ずかしがって声が小さすぎるとか、商品の上に手を伸ばしていたこととかです。」前日の授業でお菓子を焼きましたが、お菓子作りを担当した石原悠花さん(江北中)は、「3種類のケーキを大きなオーブンで一度に同じタイミングで焼くので、他の班の進行状況を見ながら合わせるのに苦しかったです」と話していました。

### 7月行事予定

3日(月) 求人票受付開始	24日(月) 3年生進路対策特課②
7日(金) 第1回漢字検定 PTA評議員会	公務員対策模試⑤
8日(土) 日本農業技術検定	25日(火) 3年生進路対策特課③
11日(火) クラスマッチ	26日(水) 3年生進路対策特課④
12日(木) 三者面談 公務員対策模試③	農ク県連大会(農業鑑定・家畜審査)
14日(金) スクールカウンセラー来校日	27日(木) 3年生進路対策特課⑤
19日(水) 公務員対策模試④	農ク県連大会(平板測量)
20日(木) 終業式	28日(金) 3年生進路対策特課⑥
21日(金) 3年生進路対策特課①	31日(月) 3年生進路対策特課⑦
食物調理技術検定2級	

**編集後記** 水泳の試合の解説で「よく水に乗っています」といいますが、水に乗るってどんな感じか知っていますか。私も高校時代、部活動をしていて、毎日3キロ泳いでいました。全然速くなくて、ただ毎日のメニューをこなすことで満足する程度の選手です。そんな私に訪れた、宝石のような1日。一掻き一蹴りごとにすいーっと進むのです。何これ?滑るような不思議な感触。仲間が驚きの声を上げるほどの速さ。初めて水に乗りました。・・・そして最後でした。でもその経験は確かに1度あったのです。 K